



アドビシステムズ株式会社、 Pocket PC 搭載 PDA 向けの Acrobat Reader 日本語版を提供開始

**Acrobat 5.0 の価値をさらに高める Pocket PC 用 Acrobat Reader 日本語版を発表
日本で初めて携帯情報端末 (PDA) に対応した Acrobat Reader**

【2002 年 10 月 8 日】

アドビシステムズ株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:石井 幹)は本日、Pocket PC 用 Adobe® Acrobat® Reader® 日本語版の提供開始を発表しました。この新しい Acrobat Reader を利用することで、モバイルユーザは最新バージョンの Microsoft® Pocket PC 2002 を含む、Microsoft Windows® Powered ブランド Pocket PC を搭載した PDA で Adobe PDF (Portable Document Format) ファイルを閲覧できるようになります。Acrobat Reader が Pocket PC に対応したことは、あらゆるプラットフォームと携帯端末向けに高品質のコンテンツを提供することを目指したアドビのビジョンをさらに押し進めるものです。

Pocket PC 用 Adobe Acrobat Reader 日本語版は、本日から同社の Web サイト (<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep.html>) より無償でダウンロードできます。この新しい Acrobat Reader にはテキストの自動折り返し機能が搭載されており、PDA の小さな画面でも PDF を読みやすく表示します。Acrobat Reader の日本語版が携帯端末に対応するのは、今回が初めてです。

Acrobat Reader は Adobe PDF ファイルを閲覧するためのソフトウェアで、アドビの Web サイトや雑誌添付 CD-ROM 等を通じて無償で提供されています。Acrobat Reader は、世界中ですでに 4 億 9 千万本ダウンロードされています。

PDF は、仕様が 100% 公開されている、オープンな、世界的に普及している電子文書形式で業界標準のファイル形式といえます。アドビの PDF 作成ツールである Adobe Acrobat を用いれば、PC 上で作成された文書はもちろん、紙の文書もスキャナ等を介して PDF 化し、デジタル文書として管理できるため、すでに多くの企業がデジタル書類の標準フォーマットとして導入、活用を進めています。国内では全国 47 都道府県庁のすべての公式 Web サイトにおいて、情報公開や定型書式の提供のために Adobe PDF が活用されています。Acrobat を用いれば、レイアウトの保持が必要な文書のデジタル化に加え、申請書式等も簡単に作成、管理できることから、情報の電子化ならびに電子的な申請を柱とする電子政府の実現における重要な技術となっています。

Pocket PC 搭載 PDA のハードウェアメーカー各社は、将来バージョンで Pocket PC 用 Acrobat Reader をバンドルする予定です。

日本ヒューレット・パッカー株式会社ならびにコンパクトコンピュータ株式会社は、「Pocket PC に対応した Acrobat Reader 日本語版の発表を歓迎いたします。弊社が 10 月 3 日に発表した最新の iPAQ Pocket PC H3900 シリーズと全世界的に普及している Adobe PDF の組み合わせは、ビジネス分野だけでなくユビキタス社会にも貢献していくソリューションとなりえます」と述べています。

株式会社東芝 モバイルコミュニケーション社 PDA 部 部長 江夏 英仁氏は、「Adobe PDF はオフィスから発信されるさまざまな文書に使われており、Pocket PC でも閲覧をしたいという声が多く寄せられています。Pocket PC 用 Adobe Acrobat Reader 日本語版のリリースにより手軽に PDF の閲覧が可能となり、大型ディスプレイを搭載した弊社の GENIO e550G が一層多くの方々に使っていただけるようになると期待しています」と述べています。

マイクロソフト株式会社 モバイル デバイス マーケティング グループ ジェネラルマネージャ Dave Wright 氏は、「広く企業で利用されている Acrobat Reader 日本語版が Pocket PC に対応することを心から歓迎します。これにより Pocket PC の利便性が更に高まり、多くの企業ユーザの利便性を向上するものとして期待しています」と述べています。

アドビ システムズ 株式会社 代表取締役社長 石井 幹は「Pocket PC 用 Acrobat Reader の日本語版対応が実現し、ハードウェアメーカー各社から積極的な反応を頂戴したことを大変嬉しく思います。これは、Pocket PC 市場のさらなる活性化に寄与するものと確信しています。アドビのネットワークパブリッシングのビジョンに基づき、あらゆる機器に対して高品質で視覚的に優れた文書を配信し、ユーザがいつでもどこでも閲覧することのできる環境の実現に向け邁進していく所存です」と述べています。

Acrobat を用いることによりあらゆる紙文書、電子文書から PDF を作成でき、Pocket PC 用 Acrobat Reader で閲覧が可能となります。Adobe Acrobat 5.0、Adobe InDesign® 2.0、Adobe FrameMaker® 7.0、Adobe PageMaker® 7.0 を使用して作成された Adobe PDF ファイルは、Pocket PC 搭載 PDA の画面に合わせて自動的に見やすく表示されるため、ユーザには最適な閲覧環境が提供されます。また、この機能によって PDA 上でより容易で信頼性の高いテキストのリフローが実現します。

価格と提供時期

本日よりアドビ Web サイト (<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep.html>) より無償でダウンロードできます。

対応 OS/ チップ

Microsoft Pocket PC 日本語版

- ・ インテル® StrongARM™、MIPS® VR、HITACHI SH3

Microsoft Pocket PC 2002 日本語版

- ・ インテル StrongARM、インテル PXA250

インストール方法

Pocket PC 用 Adobe Acrobat Reader 日本語版のインストーラを、ダウンロードサイトから Microsoft Windows 搭載 PC に保存し、ActiveSync 経由で接続された PDA にインストールしてください。

この場合の PC の必要システム構成は以下の通りです。

- ・ 155MHz 以上のインテル Pentium® プロセッサ
- ・ Microsoft® Windows 98 日本語版、Windows Me 日本語版、Windows 2000 日本語版、Windows NT® 4.0 (Service Pack 4 以上) 日本語版、Windows XP 日本語版
- ・ 32MB 以上の RAM (Windows 2000、またはそれ以降の OS の場合、64MB 以上を推奨)
- ・ 10MB 以上の空き容量のあるハードディスク

- ActiveSync 3.1 または 3.5

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、1982 年に創立された、米国カリフォルニア州サンノゼに本社をおくソフトウェア会社です。これまで、法人ユーザおよびクリエイタ向けに様々なソフトウェアを提供し、ネットワークパブリッシングを推進してきました。それらの製品は、豊かな視覚効果にあふれ、魅力的で、信頼度の高いコンテンツの制作、管理、配信を可能にします。アドビ システムズ社は米国を本拠とするパーソナルコンピュータ用ソフトウェア会社です。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.co.jp/> でご覧いただけます。